

部局名	上下水道局	所属名	建設課	所属長名	迫 秀信	電 話	483-6157
-----	-------	-----	-----	------	------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	9839		事務事業名称	公共下水道施設拡張事務費						短縮コード	経常	9839	臨時	
予算区分	会計	62	公共下水道事業会計_資本的支出	款	01	資本的支出	項	01	建設改良費	目	01	公共下水道施設拡張費		
区 分	☐ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☒ その他				根拠法令等		下水道法							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
公共下水道施設整備事業の効率化を図るため、整備区域の拡大・下水道施設の維持確保を推進するための事務事業。の実施に必要な事務。														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測					総合計画の施策体系	5本の柱（章）	04	快適生活空間都市をめざして						
事業区分「その他」のため評価対象外						大項目（節）	05	下水道						
						中 項 目	01	下水道						
						小項目（施策）	01	汚水排水の整備						
							02	雨水排水の整備						
						細 項 目	01	汚水施設の整備拡充						
							01	雨水施設の整備拡充						
					実 施 計 画 の 計 画 事 業									
計画事業の位置付けの有無				☐	計 画 事 業 期 間		～		計 画 事 業 費		千円			

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	公共下水道施設の整備に係る事務。									
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成20年度に実際に行ったこと： 公共下水道施設の整備に伴い必要となるＯＡ機器借上料及び保守委託料，事務連絡車修繕料及び自動車重量税，消耗品等の購入，これらの支払い。									
	※平成21年度に計画していること： 同 上									
意図 （何を狙っているのか）	公共下水道施設整備事業の効率的推進。									
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	入力対象外									
区 分					単位	1 9 年度	2 0 年度		2 1 年度	
						実績	計画	実績	計画	
対象指標	指標 1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし							
	指標 2									
	指標 3									
活動指標	指標 1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし							
	指標 2									
	指標 3									
成果指標	指標 1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし							
	指標 2									
	指標 3									
上位成果指標	指標 1									
	指標 2									
	指標 3									

コード		9839	事務事業名称	公共下水道施設拡張事務費			所属名	建設課
			単位	１９年度	２０年度		２１年度	
				実績	計画	実績	計画	
事業費 (A)	財源内訳	国	千円	92		1,643		
		県	千円					
		地方債	千円					
		一般財源	千円	1,186	6,818	4,083	4,736	
		その他	千円					
	主な事業費の内訳			使用料及び賃借料610千円 需用費 541千円 その他	委託料 1,667千円 賃借料 2,875千円 等	委託料 1,644千円 賃借料 2,865千円 等	委託料 1,498千円 賃借料 2,097千円 等	
人件費(B)			千円	5,297.8	7,183.4	7,183.4	7,183.4	
トータルコスト(A)+(B)			千円	6,575.8	14,001.4	12,909.4	11,919.4	

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分	理 由				
目的 妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☐ 結び付いている	事業区分「その他」のため評価対象外				
			☐ 結び付くが見直しの余地がある					
			☐ 結びつきが弱い・ない					
			☒ 評価対象外事項					
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☐ 達成している	事業区分「その他」のため評価対象外				
			☐ 達成していない					
			☒ 評価対象外事項					
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある	事業区分「その他」のため評価対象外				
			☐ 可能性はない					
			☒ 評価対象外事項					
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☐ 現状のままでよい	事業区分「その他」のため評価対象外				
			☐ 見直す必要がある					
☒ 評価対象外事項								
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☐ 有効性向上の可能性はある	事業区分「その他」のため評価対象外				
			☐ 効率性向上の可能性はある					
			☐ 両方可能性はある					
			☒ 可能性がない					
	⑤－2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、 具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。		☐ 民間委託等					
			☐ 臨時的任用職員等の活用					
			☐ I T化等の業務プロセスの見直し					
			☐ 受益者負担の見直し					
			☐ 類似事業との統合・役割見直し	類似 事務 事業 名称	1		実施主体 (所管部署)	
			☐ 上記以外の方法		2		実施主体 (所管部署)	
			⑤－3 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）		☐ ある			
	☐ ない							

コード	9839	事務事業名称	公共下水道施設拡張事務費				所属名	建設課	
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続 ☐ 手法プロセスの改革・改善☐ 事業規模の拡大・縮小☐ 統合・役割見直し☐ その他 ☐ 廃止(事業完了含む) ☐ 休止 ☐ 現状のまま継続			事業区分「その他」のため評価対象外				
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。	成果		経 費			事業区分「その他」のため評価対象外		
				削 減	不 変	増 加			
				向 上	☐	☐			
不 変	☐	☐	☐						
低 下	☐	☐	☐						

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
事業区分「その他」のため評価対象外									

所属長コメント	事業区分「その他」のため評価対象外								
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続 ☐ 手法プロセスの改革・改善☐ 事業規模の拡大・縮小☐ 統合・役割見直し☐ その他 ☐ 廃止(事業完了含む) ☐ 休止 ☐ 現状のまま継続			事業区分「その他」のため評価対象外					